

大阪市立東洋陶磁美術館では、下記の要領により韓国陶磁研究奨学生及び研究助成者を募集します。応募希望者は、住所、氏名、連絡先電話番号を明記し、160円切手を同封のうえ東洋陶磁美術館にお申し込み下さい。折り返し応募書類をお送りします。

目 的：

韓国陶磁研究助成制度は、韓国陶磁の研究を志す大学院生・研究者等に大韓民国（韓国）への留学研究費用を助成することによって人材を育成する。また、韓国陶磁の研究を図るため研究助成をし、日韓文化交流・日韓友好親善等の促進に寄与することを目的とする。

内 容：

奨学生及び研究助成者を公募し、1名を選考する。韓国の大学・研究機関等で研修・研究活動に従事するのに必要な費用（日本・韓国間の旅費及び韓国内における生活費、研修・研究費等）として200万円を限度として支給する。

応募資格：

以下の各号の要件をすべて備えている者

- 1 日本国内の大学院・研究施設等に在籍する者（韓国からの国公費、或いは私費による留学生は対象外とする）
- 2 韓国陶磁及び陶磁史を研究している者、あるいは長期にわたって研究する意志のある者
- 3 研修・研究活動に支障のない程度の語学能力を備えている者

留 学 先：

韓国陶磁研究を可能とする韓国における研究施設（博物館、美術館、研究所等）、大学、大学院とする。

なお、留学先との受け入れ交渉は、本人の責任で行うこととし、帰国後3ヶ月以内に研修・研究成果を所定の形式により提出のこと。

留学期間：

平成14年度奨学生及び研究助成者は、平成14年9月1日から6ヶ月以内に出発し、12ヶ月以内の期間、留学先において研修・研究活動に従事すること。

募集人員：

1名

応募書類等：

1 応募書類

(1) 願書

(2) 研修・研究活動計画書

a) 申請者のこれまでの研究と、留学先での研究の目的・内容、期待される成果等についてまとめる（別紙添付可）。

b) 研修・研究計画表

c) 受け入れ側との準備状況

(3) 推薦状

指導教授等、所属機関長など、応募者に対し、在籍している大学内で責任をもつべき立場にある者による。

(4) 在学証明書または在職証明

(5) 所要経費概算見積書

(6) 研究実績（8部）

論文の写し、または修士論文、卒業論文の写しでも可。ただし3点以内に限る。

(7) 健康診断書

応募時以前6ヶ月以内のもの。

(8) ハングル検定等の語学能力を示すもの。

(9) 受け入れ承諾書等、研究・研修について受け入れ側との準備状況がわかるもの。

<注>①～⑧は必須書類とする（但し、研究者は③④について、あれば添付すること）。①～⑤は所定の様式による。⑨は、あれば添付すること。

2 提出期限

平成14年7月31日（水） 下記宛郵送により期限内必着のこと。

3 試 験

(1) 選考委員会により書類選考を行い、その合否は郵送により通知する。

(2) 面接試験。(1)の合格者に対し、8月7日（水）に東洋陶磁美術館（詳細は追って通知）にて面接試験を行う。最終合否については8月中旬に郵送により応募者に通知する。

《本奨学生制度への応募、問合せ、および応募書類の請求先》

大阪市立東洋陶磁美術館普及課「韓国陶磁研究奨学生係」

〒530-0005 大阪市北区中之島1-1-26

TEL : 06 (6223) 0055/0058, FAX : 06 (6223) 0057